

3月は外部での発表会に参加しました

年間を通して行われてきた研究の成果を、三つの課題研究発表会で生徒たちは発表しました。ポスター発表という形で披露しました。過去の発表会でいただいたアドバイスを基に、各班研究に磨きをかけて臨みました。皆自分達の研究を一生懸命伝えていました。それぞれの発表会の様子を写真からご覧ください。

3月16日(土)のGlobal Science Leadership ～第3回 英語による課題研究発表会～



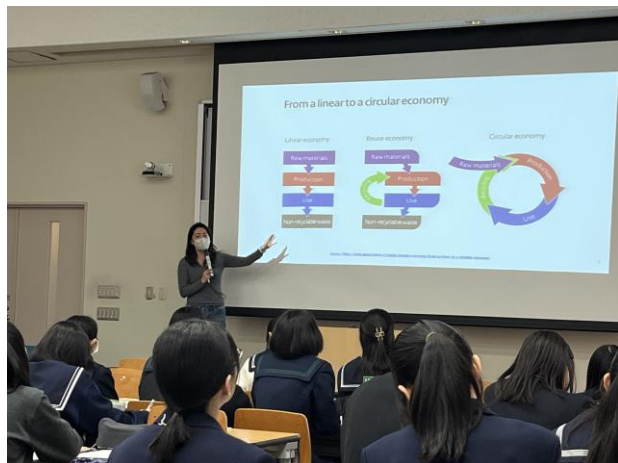
3月16日(土)「SSH交流支援Global Science Leadership ～英語による課題研究発表会～」が福井県立藤島高等学校で開催されました。人文科学コースの2年生徒からは1グループが参加しました。発表を含め、すべての交流が英語で行われましたが、生徒たちは臆することなく、堂々と自分たちが取り組んできた研究について発表をしていました。英語を用いたプレゼンテーション能力を育むと共に、海外の高校の生徒とのオンライン交流を通じて考え方や価値観の違いを理解し合う生徒たちの姿が見られました。

【高校生探究成果報告会の様子】



3月16日(土)「第2回ミライシコウ金沢(高校生探究成果報告会・高校生国際会議)」が金沢大学で開催されました。探究成果報告会には普通科文系2年からは3グループが参加しました。これまでの探究の成果を発表し、各分野の専門家の先生方から質問や意見をうかがうことで、各自の探究を更に深める機会としていました。また、他の高校の生徒と意見交換を通して、交友関係を広げる姿も見られました。

【高校生国際会議の様子】



高校生国際会議に人文科学コース2年生徒からは2名が参加しました。講義・ワークショップの全日程が英語を用いて行われました。午前中に3人の講師の先生(国連大学、金沢大学)による気候変動に関する講義を聞き、午後からの国連大学の講師の先生によるワークショップでは、他校の生徒とグループになり、気候変動について自分たちにできることを話し合いました。

●[他校生徒から]法律や選挙制度、社会情勢など、アカデミックな内容の研究をしているのがすごい。/相当な量の情報収集と整理を経て、各班の問いに迫ろうとしている。ネットではなく書籍や論文による参考文献引用も多く、説得力があると思った。/ニュースで耳にしていたけど、よく理解はできていないようなトピックばかりでとても興味深かった。実際に発表を聞いてみたかったです。

●[他校教員から]一見調べ学習に帰結してしまいそうな内容でも、最終的に学んだことを自身の生活や思考に取り入れることができている。/ 校内の調査に留まらず、ALTや留学生にもインタビューやアンケートを採っているのがいいですね。



4月のJゼミ開講以来、熱心に頑張る皆さんの横顔を見守ってきました。今を生きる高校生の目線で、「こんな問題があるのはなぜ?」「この問題を解決するにはどうしたらいい?」という疑問を出発点に、こだわりぬいて研究を続けてきました。考え、調べ、意見を交わし、新たな切り口を見つけてまたそこから思考する、という経験を積んできました。この経験や成果は来年度の大学入試に生かされるだけでなく、大学での研究活動や、社会人になってから答えがない課題に直面したときにも必ず生きてくると信じています。本当にお疲れさまでした!